



ごあいさつ

皆さまには、平素より西日本シティ銀行をお引き立ていただくとともに、温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。

当上半期の我が国経済は、サブプライムローン問題に端を発する世界の金融市場の混乱や、原油・原材料価格の高騰、消費マインドの悪化等により景気停滞局面に入りました。一方、金融界におきましては、ゆうちょ銀行の業容拡大の動きや大手行等のリテールマーケット分野への積極展開等、競争環境は一層激しさを増しております。

このような経営環境のなか、当行は、目指す銀行像“国内トップレベルのサービスを地元で提供し、お客さまとともに栄える九州No.1バンク”の実現に向けたファーストステージとして、本年4月に中期経営計画「New Stage 2008」（計画期間：平成20年4月～平成23年3月）をスタートいたしました。

具体的には、「顧客第一主義」と「収益重視」を基本とし、収益力強化に向けた「意識・行動改革」「サービス改革」「オペレーション改革」「人事改革」の4つの改革に取り組み、計画の施策を担う「国際営業部」「リテール営業部」「地域貢献室」の新設や、新たに「お客さまサービス部長」「資産運用アドバイザー」を主要店舗へ配置するなど、計画を着実に実行に移しております。

これらの改革を進めるとともに、顧客第一主義を徹底し「地域との共栄」を実践するために、地場産業の育成発展に向けた産学官連携を始め、地元企業へのアジア諸国に関する国際ビジネス情報提供力の強化などにも取り組んでまいりました。

また、こうした取り組みに加えてCSRへの取り組みも強化し、金融経済教育支援活動や社会的要請が高まっている環境問題にも積極的に取り組んでおります。

当行は、お客さまのニーズに的確にお応えし、円滑な資金供給や質の高い金融サービスのご提供を通じて地域経済の発展に貢献することにより、お客さま、株主の皆さまから高く評価される地域金融機関を目指してまいります。

今後とも、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年1月

取締役頭取 **久保田勇夫**

目次

経営方針

中期経営計画「New Stage 2008」3

「New Stage 2008」トピックス 5

平成20年9月期業績ハイライト

損益の状況7

自己資本比率の状況7

不良債権の状況8

貸出金の状況8

預金・預り資産の状況8

資料編9

連結ベース10

単体ベース40

開示項目一覧78

経営理念

理念

西日本シティ銀行は、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する“九州No.1バンク”を目指します。

お客さまに一番近い

お客さまに一番近い銀行として、誠実に対応し、圧倒的に支持される銀行をめざします。

地域に貢献する

健全経営を基本に、地域に貢献し、積極的に社会的責任を果たすことで広く信頼される銀行をめざします。

期待に応える人づくり

あたたかな心とチャレンジ精神を持ち、自由闊達で積極果敢に行動する人づくりに努めます。

行動憲章

心がある

私たちは、いつもお客さまの身になって、丁寧に対応し、真摯にご相談に取り組みます。

情熱がある

私たちは、いつもお客さまの声に、熱く行動し、チャレンジし、スピーディにお応えします。

夢がある

私たちは、いつもお客さまの期待をこえた、新しく、価値のある提案をお届けします。



西日本シティ銀行本店

会社概要

(平成20年9月30日現在)

商号	株式会社 西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号
資本金	857億45百万円
店舗数	209か店
従業員数	4,132名
総資産	6兆7,439億円
預金・譲渡性預金残高	6兆138億円
貸出金残高	4兆7,086億円



シンボルマークには、西日本シティ銀行がお客さま・株主・社会とともに成長し、喜びをわかちあい、地域に根ざした花を咲かせていくという願いを込めました。上部の花びらはそれぞれがステークホルダー(個人や法人のお客さま、株主、地域社会、行員など)を表し、下部の人間像はそれらを力強く支えていく西日本シティ銀行の姿勢と喜びを表現しています。また、全体をユニークで独自性の高いフリーハンドで図案化し、躍動感や人間的優しさを表現しています。コーポレートカラーは、あたたかい人間性を輝く太陽を表すオレンジと、洗練性や先進性を感じさせるブルーの2色を使用しています。

- 本資料は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
- 計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しております。